

山野で採れた山菜は、食べる前に放射能測定をしましょう！
～販売を目的としない自家消費野菜などの食品～

■問い合わせ／環境課 放射線モニタリングセンター TEL 525-3210

令和5年4月から7月における自家消費野菜などの食品放射能測定の結果、山野で採れた「タケノコ」や「ワラビ」などは、放射性セシウムの基準値(100ベクレル/kg)を超えるものがありました(右表参照)。

山野で採れた山菜などは、事前に放射能測定を行い、安全を確認していただくことをおすすめします。

右表にあるすべての品目は、国からの出荷制限指示品目です。出荷・販売・譲渡はしないでください。なお、*印のある品目は、「野生のものに限り」出荷制限されています。

放射能測定のご案内
(測定所の連絡先)クリックでもページに
移動できます

令和5年4月から7月の山菜類の主な放射能測定結果

測定品目	測定件数 (A)	検出件数 *1	基準値超過件数 (B)*2 (うち市内産)		基準 超過品 出現率(%) (B)/(A)
タケノコ	311	115	20	(16)	6.4
ワラビ*	86	17	2	(1)	2.3
コシアブラ	36	30	18	(15)	50.0
タラノメ*	28	6	0	(0)	0.0
コゴミ (クサソテツ)*	13	1	1	(0)	7.7

*1 検出件数:本市では簡易測定装置を使用しているため、検出限界値が20ベクレル/kgとなり、この数値を下回る場合は、不検出となります。

*2 基準値超過件数:一般食品の場合、放射性セシウムの基準値100ベクレル/kgを超過して放射能が検出された件数です。

「放射線と健康」出前講座の申し込みを受け付けています

■問い合わせ／保健所 保健総務課 TEL 525-7681

出前講座の概要

講座の内容

放射線に関する基礎知識と、その健康への影響について

申し込みができる方
(対象者)

原則として、市内に在住、在勤または在学するおおむね10人以上で構成された団体やグループ、および市内に事業所を置く企業や学校など

開催日時

平日の午前9時から午後5時までの間で、1回の講座時間は90分以内
※夜間または、土・日曜日・祝日の開催をご希望の際は、事前にご相談ください。

会場

市内のみ
※会場の確保や講座開催にかかる準備などは申し込み者側でお願いします。

費用など

講師の派遣費用は無料
※会場使用料や資料代(市作成の資料以外)は、申し込み者側でのご負担をお願いします。

申し込み方法

講師派遣を希望する1カ月前までに保健総務課へお問い合わせください。